

30万株のクリンソウに囲まれて
第13回クリンソウまつりが開かれる

6月16日、17日の二日間、「第13回クリンソウまつり」が、上里町民の森自然公園とランプの宿森つべつを会場に行われました。津別観光協会などの主催で行われたもので、好天に恵まれたこともあり多くの人が会場に訪れ、数々のイベントを楽しみました。

森の音楽会では夫婦ユニット「ホラネロ」などの演奏に聴き入り、町民の森自然公園では約30万株のクリンソウが咲く姿を眺め、ノンノの森カフェでくつろぐなど、来場者は久々の晴天の下で思い思いにイベントを楽しんでいました。



▲公園に群生するクリンソウ



▲青空の下ホラネロの演奏に聴き入る



▲いつも大人気のまる太くん



▲ノンノの森カフェで軽食を楽しむ

戦没者を慰霊し世界平和を願う
殉公者追悼式が行われました

6月15日、戦没者を慰霊し、恒久平和への誓いを新たに「殉公者追悼式」が、津別町平和の碑広場で行われました。

開式にあたって、参列者が黙祷と国歌斉唱を行いました。続いて式典委員長の佐藤多一町長が式辞を述べ、「今も各地で紛争やテロが続いています。日本は先の大戦から学んだ教訓を生かし、武力によらない紛争解決のために努力をしなければなりません」と、世界平和の実現を訴えました。



▶平和の碑の前で献花する追悼式参列者

来賓の方たちによる慰霊の辞の後、参列者全員が平和の碑前で献花を行い、鎮魂の祈りを捧げました。

townics

まちのわだい

平成30年度教育委員会顕彰
石井さんら3人がスポーツで受賞

平成30年度津別町教育委員会顕彰を、石井葵良さん（北見緑陵高校3年生・津別町在住）、荒川裕貴くん（津別中学校3年生）、乃村朋紀花さん（同）の3人が受賞し、5月29日、教育長室で表彰式が行われました。石井さんは、平成29年の第43回全日本バトントワリング選手権大会において、荒川くんは、第5回北海道中学生シングルステニス大会において、乃村さんは、第7回北海道年齢別トランポリン競技選手権大会個人部の部において、それぞれ優秀な成績を収めたことによる受賞です。



▶左から荒川くん、乃村さん、宮管教育長

表彰式では、宮管教育長から荒川くんと乃村さんに表彰状と記念品を贈り、健闘をたたえました（石井さんは都合により翌日表彰）。

網走川流域一斉清掃、植樹祭を実施
120kgのごみ収集と300本の植樹が行われる

6月17日、網走川流域の1市3町において、同川岸の一斉清掃が行われました（網走川流域の会主催）。津別町では達美橋周辺を対象に約70人が川沿いのごみを手分けして拾い、約120kg分を収集・処分することができました。

また、翌18日には大地と海をつなぐ植樹祭（網走川流域農業・漁業連携推進協議会主催）が、最上地区の網走川沿いで開催され、ヤチダモなどの広葉樹300本が植えられました。



▲17日の一斉清掃で協力して120kgのごみを収集

歯の衛生週間〜しっかり磨いて歯を大切に〜
美幌歯科医師会が町内小学生全員に歯ブラシを寄贈

6月12日、美幌歯科医師会（中村良治会長）から教育委員会に、歯ブラシ163本の寄贈があり、教育長室で同歯科医師会会員の佐藤邦彦さん（くに歯科クリニック院長）から宮管教育長に手渡されました。子どもたちに歯を大切に心が芽生えることを願い、6月の「歯の衛生週間」に合わせて毎年実施しているもので、贈られた歯ブラシは、津別小学校の全児童に配られました。



▶佐藤院長（右）と宮管教育長

地域おこし協力隊のメンバーが津別町に来て学んだこと感じたことをつづります。

56 ジンバプロジェクト！

立川 彰

静岡県出身。東京でテレビ番組のADを経験後、千葉県船橋市で映像制作会社を起業。二児の父。

ジンバとは人馬（現代の馬車を利用したビジネス）、人場（人が集まる場所づくり）、陣場（地域で暮らすための仕事づくり）の三つの意味から考え出した。今の時代に合わせた多様なライフスタイルを提案して、内外の交流人口を増やす計画だ。

まずはキャンピングカーのレンタルを行い、旅をしながら仕事をするスタイルを体験してもらおう予定。今後、コワーキングスペースの運営や、映像制作教室、生放送スタジオ、簡易宿や滞在施設などを作りたいと考えている。

ターゲットは30代、40代の子育て世代だ。キャンピングカーなら旅行をしながら仕事（パソコンサタ）ができるので、仕事も家庭も大切にできるはず。車旅行を楽しむための周辺環境の整備も同時に行いたい。

津別町の魅力の一つに、道東エリアのほぼ中心に位置する利便性があると考えている。外からやってきた人に、津別を起点に道東の魅力を感じてもらいたい。帰ってくるような場所になれば面白い。

ジンバの運営は、広報番組も作っているインターネットテレビの「道東テレビ」が行う。地域映像メディアの機能に、このジンバプロジェクトを組み込んでいく。皆さんもぜひ、キャンピングカーからジンバを体験してみませんか？



▶安全祈願祭の様子
▼絶景をバックに山鳴太鼓保存会が演奏を披露